

第23号(平成26年10月) 毎月20日頃発行  
www.ny-tokyo.com

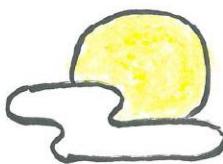
みなさん、月食ご覧になりましたか?

「月々に月見3月は多いけど」

「月見3月はこの月の月」

とはよくいってたもので...

もう秋ですか...。

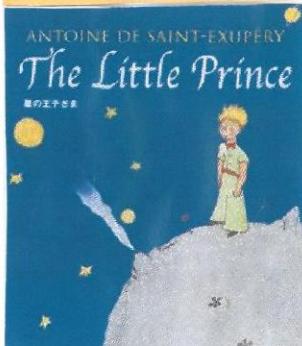


“こんな本”  
ありました。  
今月のテーマです

『人生处方詩集』：E.ケストナーより  
寺山修司著の方が好きです  
『梅干と日本刀』：樋口清之著  
経営学書にて読む人もいるらしいです...  
ちは

有名な絵本のようですが最近知りました。  
「泣いた赤鬼」  
「百百回生きたね」  
絵本も良いものがなくてちょっとよくなっています  
藤田

「こんな本あるんだ。次も気になら手に取る  
う」 という考えは非常に危険です。1週間も  
たつと 本のタイトルはもう3人 何が気に  
なっていつの間にか忘れてしまいます。竹生



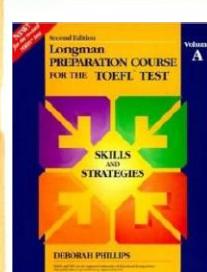
私の一冊  
～星の王子さま～  
「かわいじんなことは  
目に見えないんだよ」

木村

『望郷の道』：北方謙三著

久い振りに心の熱くなる立身出世の  
物語でした。こういった本を読むと  
自然に活力が湧いて来るところに  
本の影響力の強さを感じます。吉川

最近、知風流派のかなお邪魔していま  
す。イングリッシュ版は機械翻訳で複数の誤り  
があります。とにかく! カルトです。  
感動が強がるところばかりが、先がよく  
先へと先をし。それが、表現式ですね。  
その点を理解しておけば、他の



昔、NOVAに通っていた際に  
に買わされた本。完全に  
英語のみで日本語一切  
なし。まず問題の意味が  
分かりませんでした。鷗村

『ドッカーレ会計の話をしよう』

堅苦しくて、つまにくいイメージがつきまと  
う。会計学の世界をちと垣間見るのに手軽な、  
ストーリー仕立ての会計入門書。

ドッカーレの名言も随所にちりばめられていて、  
経理以外のビジネスパーソンにもおススメ!  
吉川

10月に入り、会社で毎日、英語を話す機  
会が多かったです。1冊の辞書を引張り  
出してみました。コンパクトサイズののですが、首  
よく使っていたらカド、背表紙がはずれて、ボロ  
ボロなのでですが、捨てられない思い出の品  
で、まだまだ活躍中です。大迫

# 鳥村さん家の

秋

の大運動会

～年長さんと年小さん編～

2014年10月11日に息子6才と娘4才の運動会が開催されました。

子供達の成長に思わず胸がアツくなるシーン続出。天気は恵まれ最高の一 日でした。



←娘のマヤちゃんのかけっこ。  
スタートダッシュに失敗したものの見事に6人中の2位を獲得。  
練習よりも上手く走れました。



～～～～  
←つくし組さんのダンスを披露  
ハリキリ過ぎて両となりの子にパンパンあたりまくってました。  
とにかく元気い、はよい。



何と言っても一番胸がアツくなったのが下の写真、200人以上の園児の前で息子の才真君が「終わッの言葉」に大坂擢!!その内容は。。。

これで運動会をおわります。さいごまでん心援してくれたって、ありがとうございました。  
ハハハ(涙)



～やっぱり心が荒んでいるときは、子どもと動物から LOVE & PEACE を分けてもらおう～

